



# 東都大学図書館通信

🗻 (沼津キャンパス第 5 号) 🗻

## かわはら かずたか先生に聞く 「ひかりを灯すしま」特集

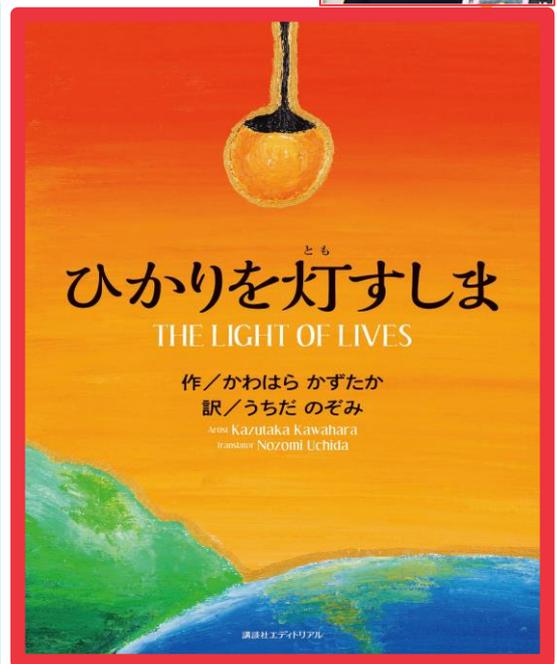


### ～かわはら かずたか先生 コメント～

僕は、順天堂大学医学部附属静岡病院でリハビリの仕事をして働いています。

多くの患者さんと接している間で、数年前から自分の特技としている絵画を治療に生かし、考え取り組んでいます。そのことが患者さんの最も希望することや風景、未来の夢などを描いて喜んでもらうことができ、大きな癒し効果があることを実感するようになりました。

何より患者さんのみならず家族やスタッフからも絵を見て本当に喜んでもらえていることが自分自身にとっても大きな励みになっています。その活動をしている中で、自分が子供から大人の方まで見れる絵本に興味があったこと。また自分の活動していることを絵本で伝え、自分の働いている場所『伊豆地域』にひかりを灯す一つのきっかけになれるのではないかと考え、絵本を作りました。それを日本から絵本の意味を変えながら世界に広めることが僕の目標でもあります。



『ひかりを灯すしま』  
THE LIGHT OF LIVES  
作/かわはら かずたか  
訳/うちだ のぞみ 講談社

### 図書館イチオシ！この 1 冊 ～『ひかりを灯すしま』～

東都大学沼津キャンパス付近にある商業施設の雑貨店の入口で、思わず立ち止まってしまったのは表紙の温かいオレンジ色と強いメッセージを感じるタイトルの 1 冊の絵本に引きつけられたからです。すぐに手にとりページを開くと・・・そこには突き刺さるくらいインパクトのある絵が目に飛び込んできました。1 人 1 人の患者さんに寄り添いながら描いているその絵は患者さんに対する力強い「エール」のようにも感じます。

今回ご縁があり、この書籍の著者である かわはら かずたか先生に念願のインタビューをすることが叶いました！

将来、看護職に就くことになる、沼津キャンパスの学生の皆さんへの**熱いメッセージ**もいただいています！

みなさんの未来にも明るい「ひかり」が灯ること、そしてその「ひかり」を灯せるような看護師になれる事を切に祈って図書館通信記念すべき第 5 号 秋晴れの空の下開幕です！

## 図書館通信 第5号発行記念

### かわはら かずたか先生に質問してみよう！

- ◆患者さんの表情が繊細に描かれているように感じますが、どのような気持ちで描かれたのですか？  
描きながら患者さんが感じていることや思いに『Why』をなんどもなんども繰り返し考え描きました。
- ◆絵本に英文を付けたのは何故ですか？  
世界の人にも伝えたいという考えからです。特にイギリスの人にといい思いも。年間を通して晴れる日が少ない同じ島国だからこそ、『ひかりを灯すしま』の意味と価値が伝わるのではないかと考えています。
- ◆営業職から理学療法士を志したきっかけなどを教えて下さい。  
大学ではラグビー付けの日々で、理学療法士を知ったのが大学3年生の頃でした。理学療法士の仕事に憧れを持っていましたが、もう一度学校に行くお金もなかったですし、自分の気持ちがすごく中途半端だったんです。それなら一度、一般企業に就職しようと。3年間営業職を誰よりも努力して働いてそれでも憧れが消えなかったら挑戦しようと思いい行動しました。
- ◆大変素晴らしい絵本だったので 次作も期待してしまうのですが、ご予定はありますか？  
残念ながらありません。涙 昨年末に人の繋がりから、自分の考えている『ひかりを灯すしま』のストーリーについてお話しをさせていただくチャンスはいただきました。常にチャンスはラストチャンスと思いい挑戦しています。興味がある関係者さんを紹介していただけたら幸いです。(笑)
- ◆東都大学沼津キャンパスの看護師を目指している全ての学生にメッセージをお願いいたします。  
人間の究極の幸せと言われる『人に愛されること・褒められること・人に役立つこと・人から必要とされること』を伝えることも、そして人から伝えていただけることを強く体感できる素敵なお仕事ではないかと思っています。応援しています。



『ひかりを灯すしま』は沼津キャンパスに所蔵があります。請求記号:726.6/K

ご自身の描かれた絵画とともに著者のかわはら かずたか先生





## 教員のオススメ本

### 「恵みのとき 病気になったら」

在宅看護学 講師 山本晴美



みなさんは病気になったことがありますか？風邪をひいたり、お腹を壊したりなど、そうした経験は誰もがすることだと思います。そんな時に、日頃あたりまえのように過ごしていた学校やアルバイトのこと、友達と楽しく笑ったことがとても特別なことのように思えることもあるでしょう。一方で、おかあさんが作ってくれたシンプルなお粥が美味しかったり、ふとしたことが癒しになったりしたことがあるかもしれません。

今回ご紹介する「恵みのとき 病気になったら」の著者は、キリスト教の神父様です。神父という立場から、時には病気の方の悩みを聞くこともあります。いつも神を一番近くに感じながらも、ご自身が病気になったり、50代だったお父様を亡くされた経験から、一人の人間としてこの本を書かれています。そして、「病気になったら、こんな風に過ごしていいですよ。病気はまたないチャンスですよ。」との言葉に励まされた人はたくさんいたことでしょう。

私がこの本と出会ったのは、看護師として臨床で働いていた時だったと思います。ほとんどの患者さんは自分よりも人生経験のある方たちばかりで、自分の病気のことだけでなく、家族のこと、仕事のこと、その他いろいろなことを考えていらしたと思います。そうした一人一人の思いを知ることとはなかなかできませんが、この本の「病気になったら」という詞に出会い、不安や悲しみなどさまざまな思いをもって療養されている患者さんを受け止め、ケアしたいと思うようになりました。今でも時々、この詩を読み返すたびに、出会った患者さんたちのことを思い出します。「死にたくない」という気持ちを打ち明けられたこと、ターミナル期で昨日まで一人でご飯が食べられていた人が勇気を出して「ご飯を食べさせてくれますか」と声をかけてきたこと、病室で患者さんたちが「看護師さん、私たちね、『がん』にニックネームをつけたの。その仲間たちなの。楽しそうでしょ？」と笑顔で、退院後の再開や闘病を誓っていたこと…。

これから看護師になるみなさんは、今まで自分一人だけの人生を歩んできたところから、これから出会う多くの人たちの人生の大事な場面に立ち会うことと思います。その人は病気の告知後や罹患したばかりかもしれませんし、長期の療養中や、ターミナル期の人もいるでしょう。そんな時、患者さんたち一人一人が言葉には出さないけれども、この「病気になったら」のようにいろいろな思いを持って病気に立ち向かっていることを思い出してほしいと思います。

ぜひ一度、この本を読んでみてください。

学生のときに、看護師になったときに、そして自分が病気になったときに。

恵みのとき 病気になったら  
著者：晴佐久昌英/画家：森 雅之  
サンマーク出版

この本は沼津キャンパスに所蔵があります。請求記号 911・56/H

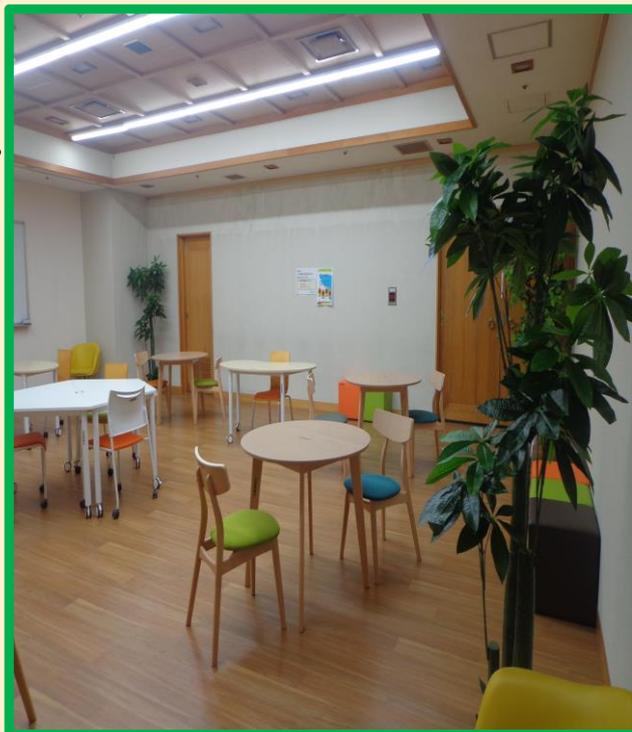


## 図書館からお知らせ

このたび、図書館グループ閲覧室をリニューアルしました！自由に組み合わせることができる机、椅子等を用意しました。ラーニングコモンズとしても活用出来るようにしましたので、グループワークやミーティング、個人学習など、さまざまな目的に合わせて利用可能です是非ご利用下さい。



グループ閲覧室での実習風景



リニューアルしたグループ閲覧室

### ～司書が選ぶこの1冊～

不眠症傾向であったため、自律神経を整えればよく眠れるらしいとの噂を聞き、就寝前に読み始めたら、タイトル通り面白過ぎて逆に眠れなくなっていました。シンプルな解説とわかりやすいイラスト付きでサクサク読めます。原因不明の不調で悩んでいる方は自律神経を整えてみて下さい。

自律神経・・・侮れませんよ 本当に



『眠れなくなるほど面白い自律神経の話』  
著者：小林弘幸 日本文芸社

この本は沼津キャンパスに所蔵があります。  
請求記号 498・3/K

### ～図書委員の先生のオススメ本～

季節の変わり目の今日この頃、後期授業や実習、国家試験合格に向けて、お忙しい毎日を送っていることと思います。悩んだり、落ち込んだり、不安になることは誰しもありますが、私はネット検索をして解決策や対応策を考えることがあります。そんな時に「精神科医 Tomy」の存在を知りました。この本には、その時々状況にあった元気ができる言葉が詰まっています。弱っている時ほど効果があるので、ぜひ試しに読んでみてください。気持ちを切り替えるためのヒントとなることでしょう。

図書館運営委員会 遠藤りら



『1秒で不安が吹き飛ばす言葉』  
著者：Tomy ダイヤモンド社

この本は沼津キャンパスに所蔵があります。  
請求記号 498・39/T

### あとがき

皆さん、今号の「ひかりを灯すしま」特集はいかがだったでしょうか？インタビューしているだけで、かわはら先生の実直で温かい人柄がすぐに伝わってきました。かわはら先生からの皆さんへのメッセージは、今後、多くの看護の現場できっと役立つことでしょう。皆さんもいつか、どこかで先生にお会いできる日がくるかもしれません。その時は是非「素敵なメッセージをありがとうございました！」と伝えて下さいね。

11月9日（土）沼津東都祭に  
かわはら かずたか先生が登壇します！

【第 5 号】2024年10月11日発行  
【発行 者】東都大学沼津キャンパス 図書館運営委員会  
【編集 協力】松田正己 遠藤りら 玉城紫乃  
【特集 協力】山本晴美  
【編 集】沼津分館司書 中山祐子

